

すいすい水族館

海浜水族館 ☎(48)3761

光り輝く海の生き物

ウミホタル

光る生物といえば、ホタルや夜光虫、チョウチンアンコウなどが思い浮かびます。発光生物の8割以上が海に住んでおり、特に日本の近海は発光生物の宝庫ともいわれています。身近なところでは食卓にものぼるホタルイカやサクラエビ、ヒイラギ（ゼンメ）も光る生物です。



△ウミホタル

何のために発光するのかについては、求愛であったり、光ることによって外敵を脅かしたり、自分の影を消して身を守るなど種類によって異なりますが、発光する目的が分からない種類もあります。

今年の「夜の水族館」では、ウミホタルの発光する姿を多くの人に見てもらいました。ウミホタルは大きさ1～2mmほどの甲殻類の仲間です。昼間は砂のなかに隠れていて、夜になるとえさを求めて海底を泳ぎ回り、危険を感じると青白い発光液を口から放出します。夜光虫と混同されることがありますが、夜光虫は原生動物の仲間です。成長しても肉眼で形が見えないほど小さな生き物です。こちらは黄緑色に光り、大量に発生すると赤潮の原因になります。どちらの種も、伊勢湾や三河湾でも見られるので、機会があったら今年の夏の思い出に探してみてください。

元気っ子しゅうごう

掲載希望は
広報統計係まで

ののか
希々夏ちゃん
(1歳)



パパ・ママより

鈴木達也さん、久美子さん
(丸山町)

いつもニコニコなののかちゃん。ののはママとパパの宝物。これからますます大きくなーれ！

あがり
陽梨ちゃん
(10か月)



パパ・ママより

白井秀明さん、美里さん
(山下町)

たくさん笑って、たくさん泣いて、パパ、ママにたくさんのお話を教えてください。大好きなバナナをたくさん食べて、大きくなってね！

あらた
安良太くん
(11か月)



パパ・ママより

磯貝嘉一さん、亜理佐さん
(西浜町)

いつもニコニコの日葵ちゃん。いつもわんぱく元気な安良太くん。これからも姉弟仲良く元気に大きく育ててね。

広報へきなん No.1794 平成28年8月15日号

●編集・発行 碧南市役所秘書情報課広報統計係 〒447-8601 愛知県碧南市松本町28 ☎0566(41)3311、FAX0566(48)5101

✉hishojoho@city.hekinan.lg.jp <http://www.city.hekinan.aichi.jp/>

※回答が必要な場合は、住所、氏名を記載してください。

広報へきなんは古紙配合率100%、白色度75%の紙を使用しています。

